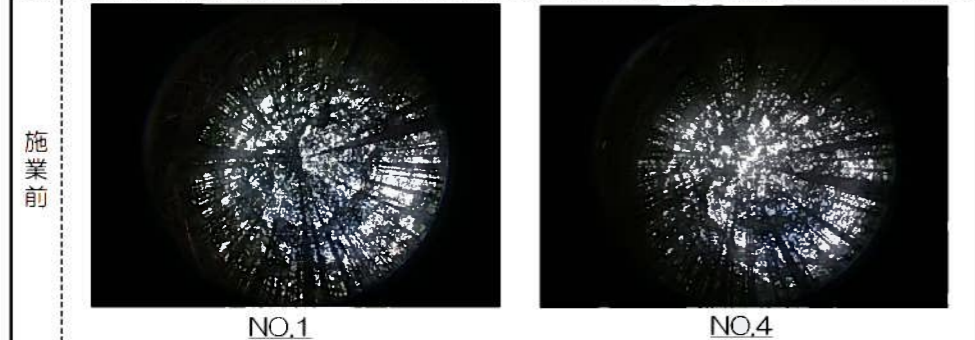


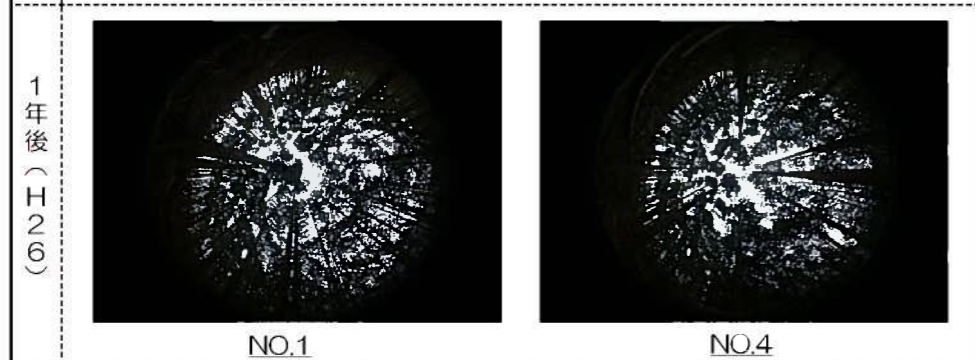
状況写真



状況写真



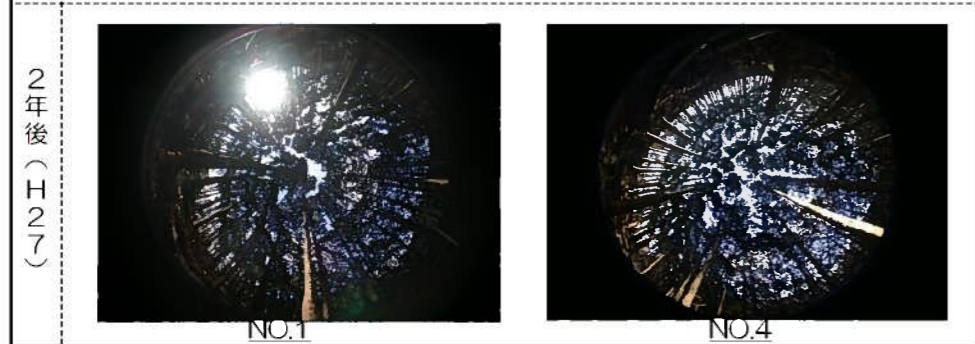
状況写真



【現況】









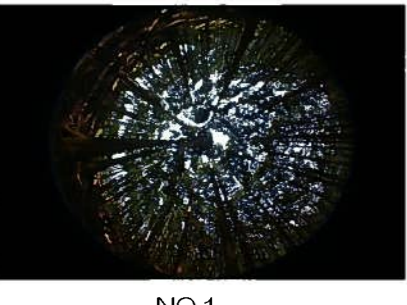
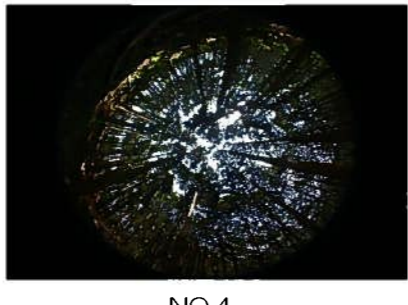

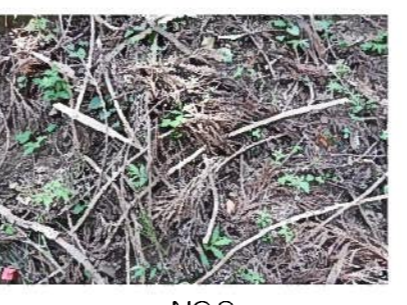
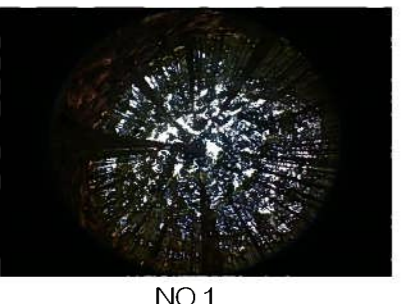
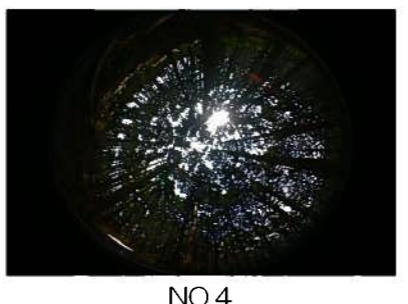


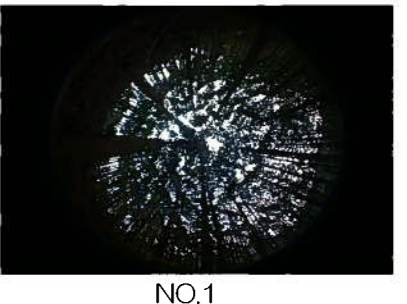
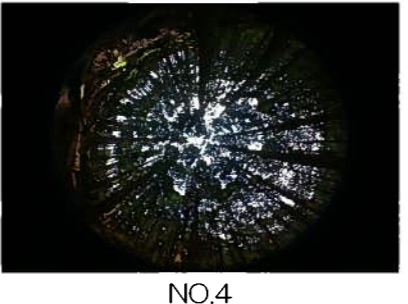


毎木調査項目	施業前	施業後	備考
調査区内立木本数(本)	58	29	
平均胸高直径(cm)	25.0	32.3	

・間伐の結果、林内が明るくなった。
・地表面の傾斜は34°と比較的急勾配であるが、スギの落葉が堆積していることもあり、現時点では洗掘等の土砂流出の痕跡は見られない。



【所見】

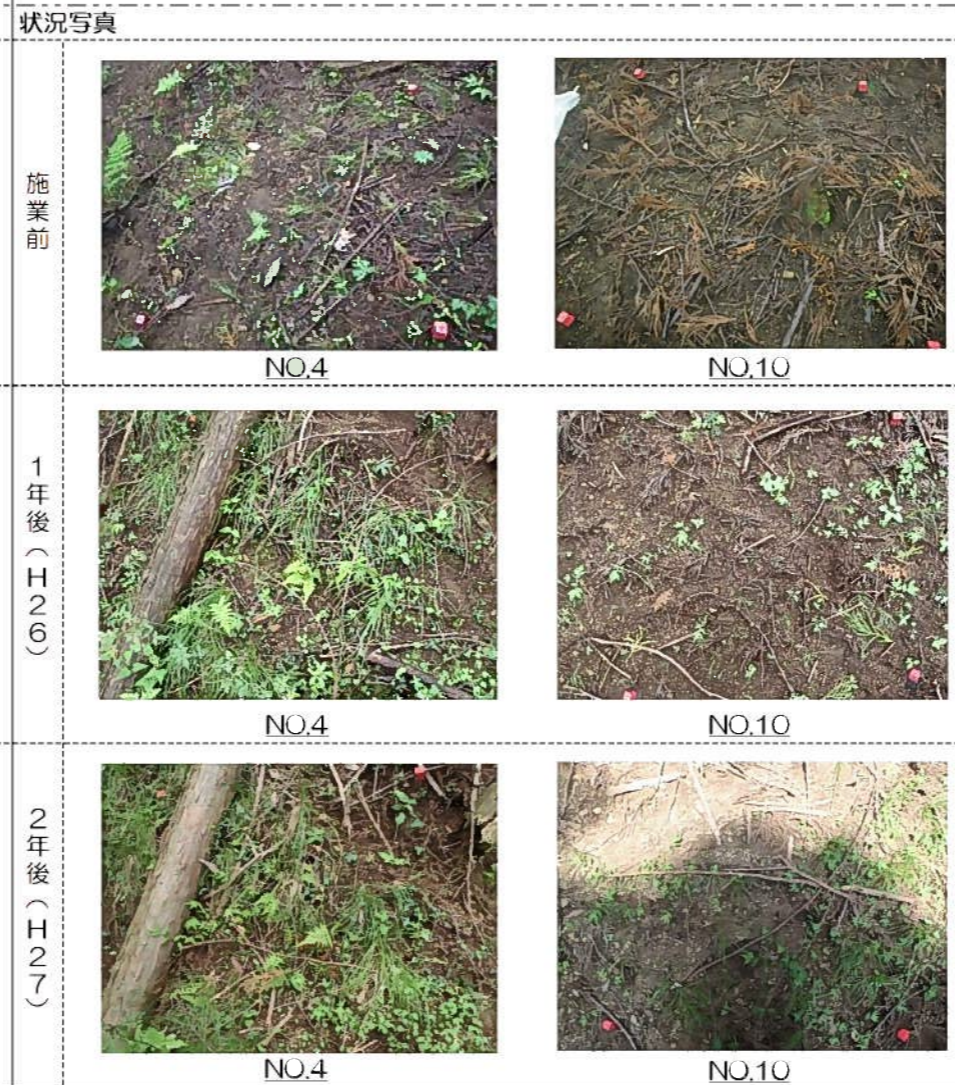
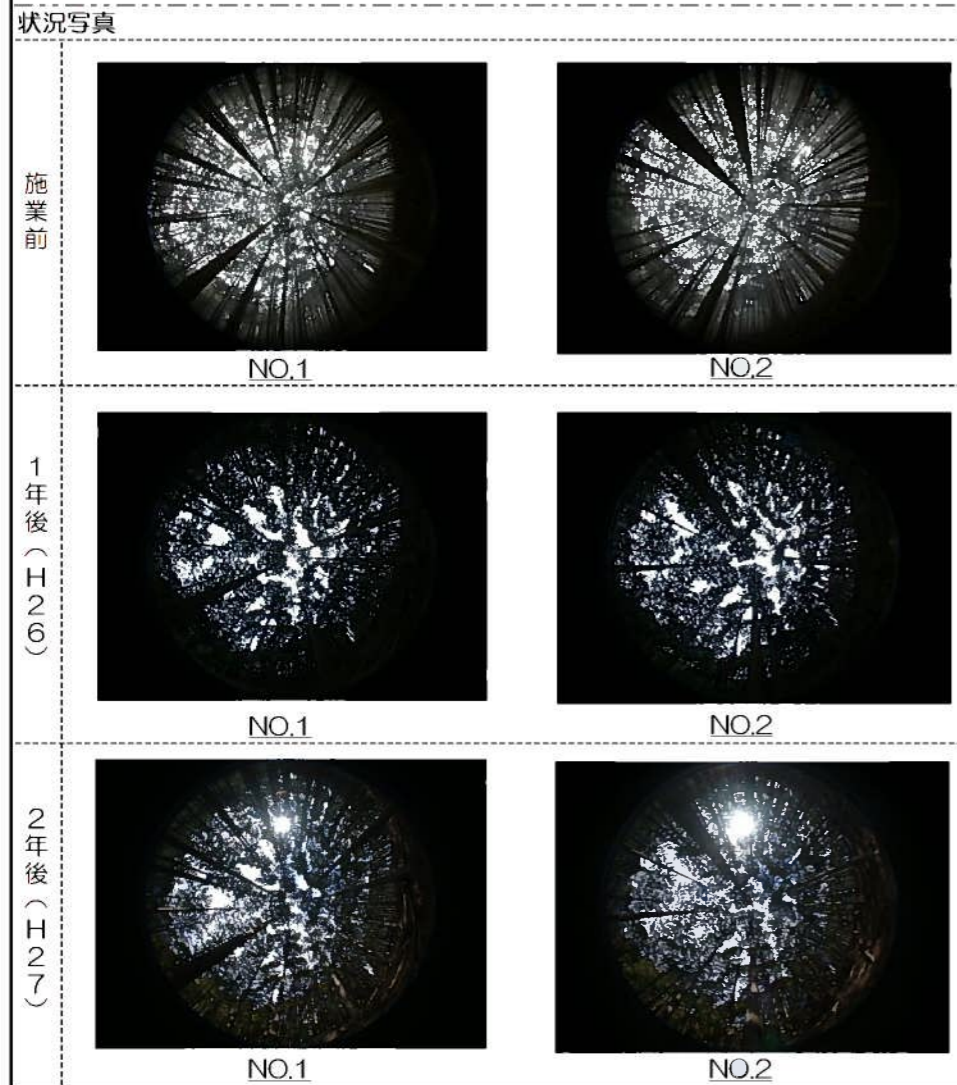
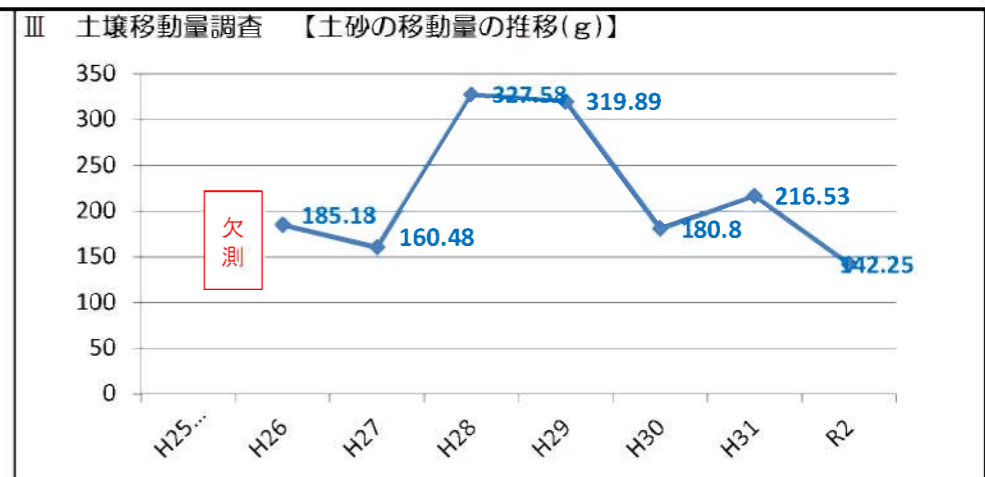
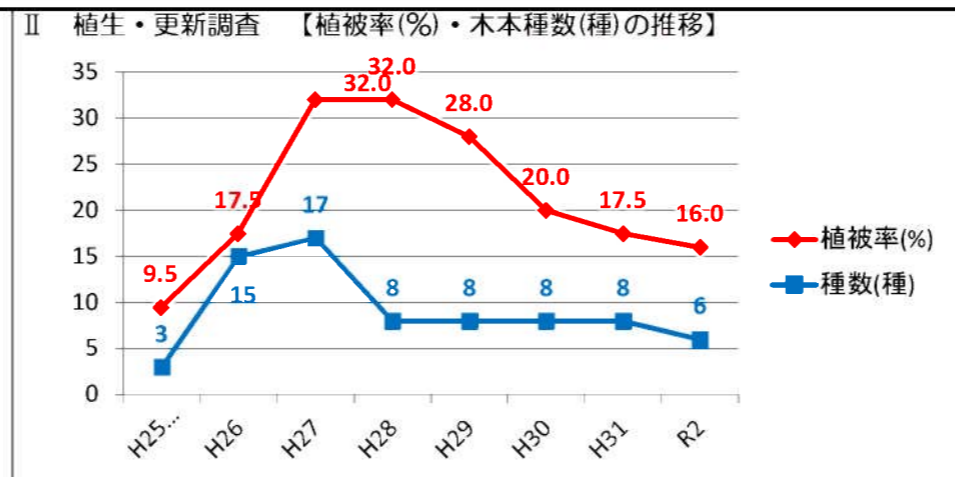
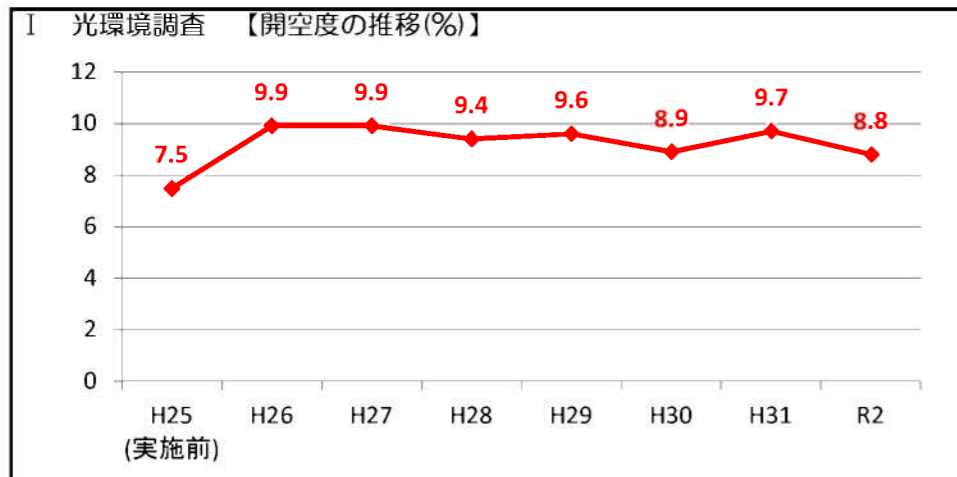
- ・開空度は若干低下したものの維持されていた。
- ・土壌移動量は増加に転じたが、地表面に浸食の痕跡等もみられていない。
- ・植被率が低下し、木本種数の回復は緩慢であるため、今後の推移を注視する必要がある。

状況写真		状況写真			
3年後 (H28)	 NO.1	 NO.4	 NO.7	 NO.9	
4年後 (H29)	 NO.1	 NO.4	 NO.7	 NO.9	
5年後 (H30)	 NO.1	 NO.4	 NO.7	 NO.9	
6年後 (H31)	 NO.1	 NO.4	 NO.7	 NO.9	
7年後 (R2)	 NO.1	 NO.4	 NO.7	 NO.9	

事業概要
樹種 スギ・ヒノキ
間伐 0.87ha
間伐率 30%

位置図

【作業前1】 【作業後1】 【作業前2】 【作業後2】



土砂受け箱設置状況










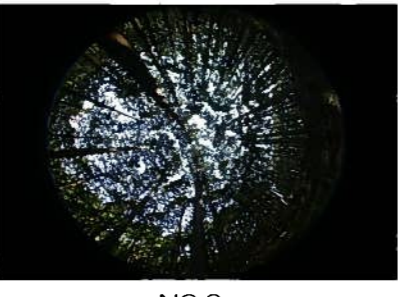





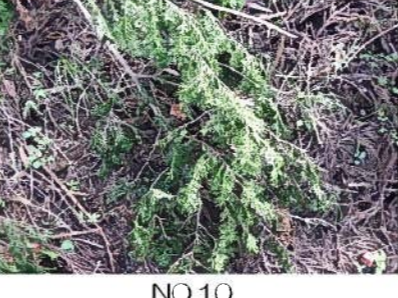




【現況】

毎木調査項目	施業前	施業後	備考
調査区内立木本数(本)	65	37	
平均胸高直径(cm)	22.6	25.6	

- 間伐の実施により、林内が明るくなった。
- 地表面の平均傾斜は33°と比較的急勾配。
- 部分的にスギの落葉等に覆われており、林床部は安定している。

【所見】

- 植被率は低下したものの、木本種数は維持されていた。
- 土砂移動量が多い状況が継続していた。

状況写真		状況写真			
3年後 (H28)	 NO.1	 NO.2	 NO.4	 NO.10	
4年後 (H29)	 NO.1	 NO.2	 NO.4	 NO.10	
5年後 (H30)	 NO.1	 NO.2	 NO.4	 NO.10	
6年後 (H31)	 NO.1	 NO.2	 NO.4	 NO.10	
7年後 (R2)	 NO.1	 NO.2	 NO.4	 NO.10	



【施業前1】



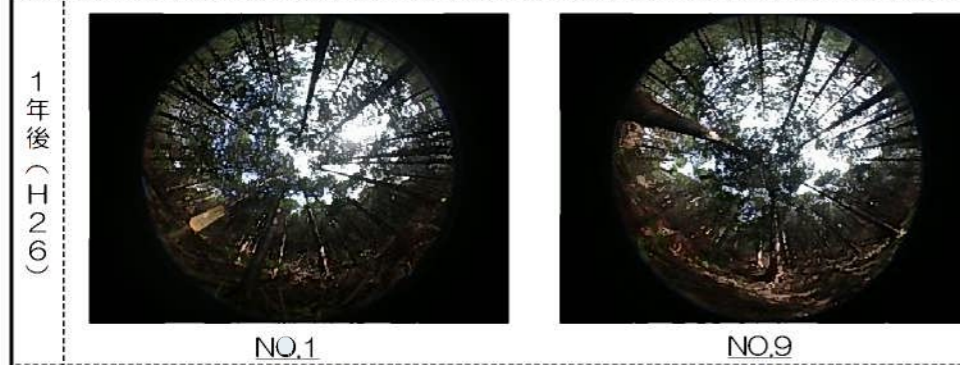
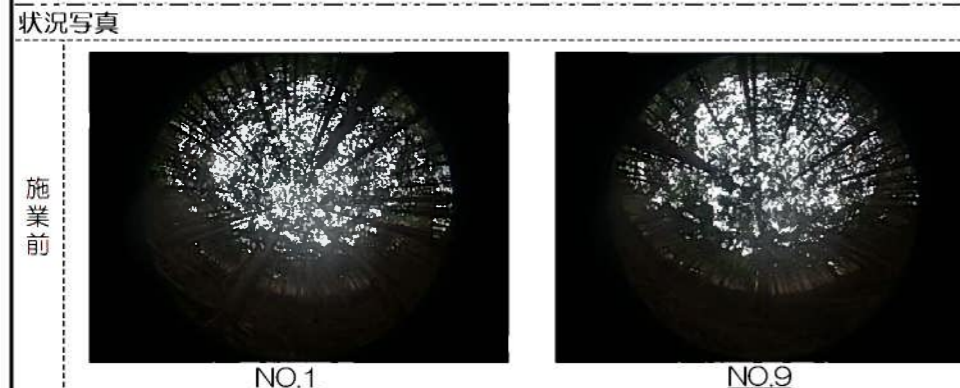
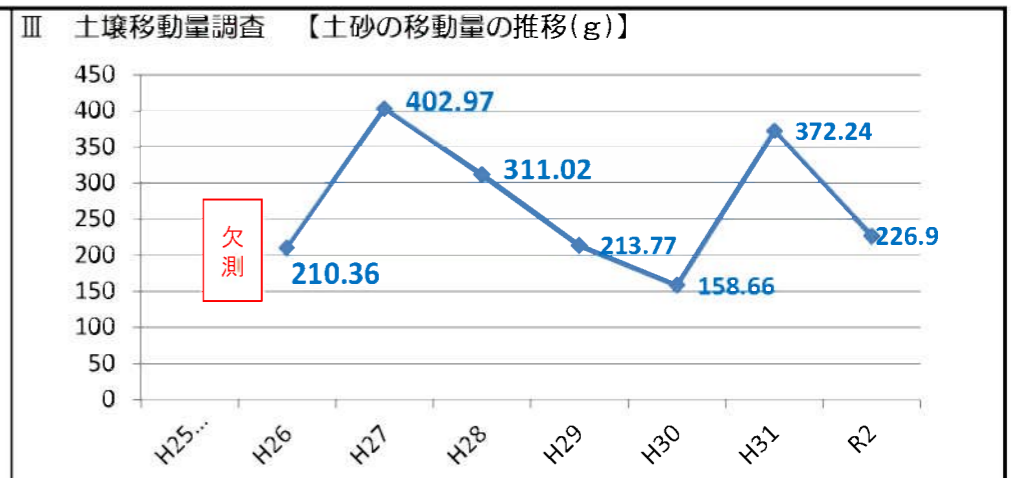
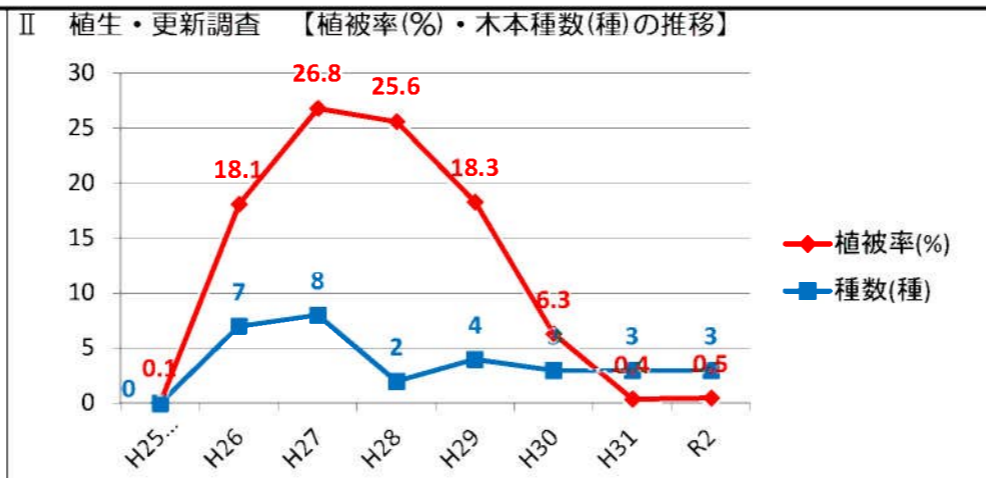
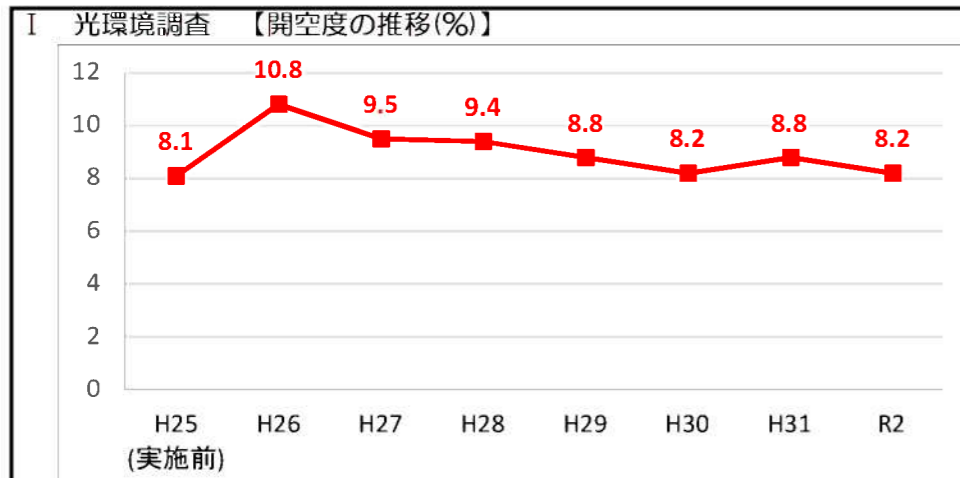
【施業後1】



【施業前2】



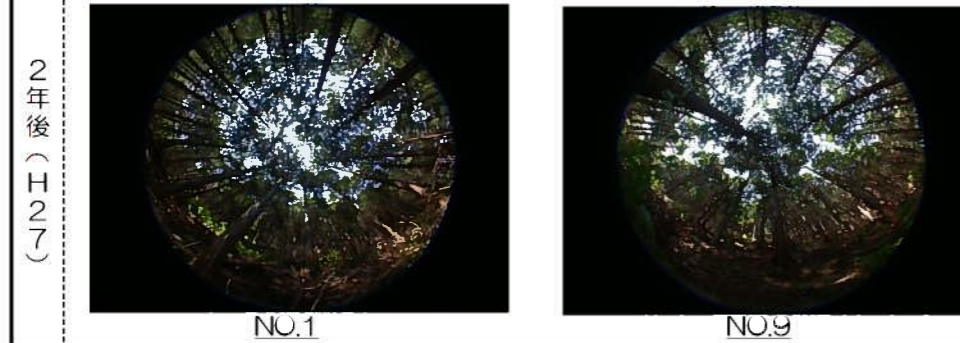
【施業後2】



【現況】








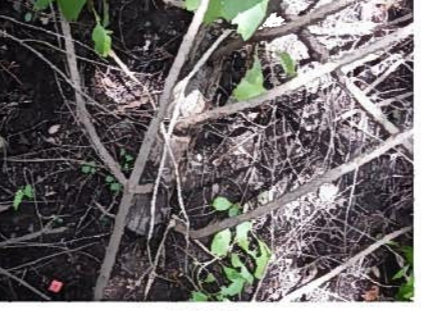
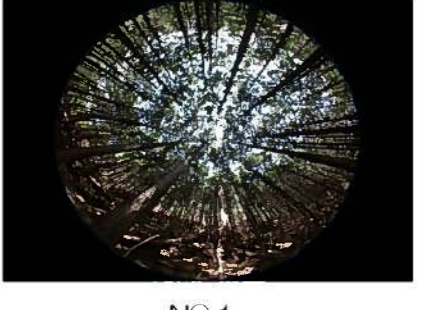











毎木調査項目	施業前	施業後	備考
調査区内立木本数(本)	63	37	
平均胸高直径(cm)	21.5	24.9	

- 間伐の実施により、林内が明るくなった。
- 地表面の傾斜は35°と急勾配。
- 伐採木が林内に残置されている。
- 腐植層は薄く、表土が露出しているが、安定している。



【所見】

- 開空度は間伐後の状態をほぼ維持していた。
- 植被率は低下し、木本種数の回復も緩慢であることから、今後の推移を注視する必要がある。
- 土壌移動量が多い傾向が見られており、植被率の低下も含めて、今後の推移を注視する必要がある。

状況写真		状況写真		
3年後 (H28)	 <p>NO.1</p>  <p>NO.9</p>	 <p>NO.6</p>  <p>NO.8</p>		
4年後 (H29)	 <p>NO.1</p>  <p>NO.9</p>	 <p>NO.6</p>  <p>NO.8</p>		
5年後 (H30)	 <p>NO.1</p>  <p>NO.9</p>	 <p>NO.6</p>  <p>NO.8</p>		
6年後 (H31)	 <p>NO.1</p>  <p>NO.9</p>	 <p>NO.6</p>  <p>NO.8</p>		
7年後 (R2)	 <p>NO.1</p>  <p>NO.9</p>	 <p>NO.6</p>  <p>NO.8</p>		